

敦賀市都市計画マスタープラン策定に係る地域別説明会 ～東郷地域～ 開催結果

■開催概要

開催日	時間	場所	参加人数	アンケート回収数
1月17日(金)	19:00～20:30	東郷公民館	12人	18枚

■参加者からの意見等

	意見	回答
計画	・コンパクトシティについて、目標を掲げただけで何も動きはないのか。	・現行マスタープランを策定した20年前ですとそこまでコンパクトシティを意識したものではなかったが、昨年度末に公表した立地適正化計画はコンパクトシティを強く意識した計画である。 ・立地適正化計画の進捗については、これから見ていく所である。 ・住宅の施策として、3世代ファミリーの定住支援事業を実施している。(誘導区域内では補助額を大きくすることで誘導を図っている)
	・マスタープラン自体は方向性を示しただけなのか。	・基本的には方向性を示した計画であり、この地域はこのようにしたいという方針を定めたものである。
	・どこも人口減少が見られ、過疎化が進んでいる。	・人口減少はどここの地域でも進んでいる中で、地域の維持や公共交通の維持を目指す、具体的な数字までは示しているものではないので見にくい部分があると思う。
	・資料やデータだけ分析しているだけで、何も動きがないのではないのか。	・立地適正化計画では、人口密度や公共交通利用者数などの数値目標を設定し、事業に取り組んでいくことを謳っている。 ・一方、マスタープランではそこまで具体的なことは謳われていない。
	・コンパクトシティにおいて、何らかのアクションがなかったら誰も区域内にこないのではないのか。	・関係部局において、空き家対策の事業や人口密度などを維持するための施策はある。
	・アンケートは具体的に内容を絞り、地域全体からアンケートを取るべきではないか、ということ委員会などで指摘がなかったのか。	・昨年8月に市内3,000人を対象とした市民アンケートを実施した。 ・今回は地域の方から直接ご意見をいただきたく、別のアンケートを作成した。
	・10人程度の意見で地区の計画を考えるのはどうか。 ・幅広く住民から意見を聞いて、それを委員会で判定し、計画に乗せるべき。	・今回のアンケートだけでなく、次回の地域別説明会やパブリックコメントでも広く意見をいただき、地域別構想を作る際の参考にしたい。
土地利用	・新幹線に関わる話や、用途地域の話が聞きたかった。	・用途地域については、マスタープランの方向性を示した上で見直していく。 ・次回は、新幹線や道路などについて示しながら、構想を提示できるのではないかと考えている。
市民説明	・アンケートはすぐには書けるものではないので、回覧にあらかじめアンケートを配布することを書いておくべき。 ・近年の情勢による変化や比較が分からない。	・今回は市全体を通した説明を目的として開催した。 ・これから作成する地域別構想では、現況や将来的な方針を盛り込んだ形で策定していきたい。 ・回覧の中で、今回は計画の概要説明及びアンケ

		ートということをお知らせ出来ればよかった。
	・現行マスタープランは計画通りに進んでいるのか。また、積み残しはないのか。 ・現行マスタープランの実績の説明がなかったが、実際にどうなのか。	・現行マスタープランに関して、庁内関係部局に対し各種事業の進捗や実績を調査している所である。

■アンケート集計結果(新規地域 回答数:19人)

参加者からアンケート形式で意見等を聞き取り

▼地域から連想されるキーワード(回答数:6人)

- ・中池見 ・中池見湿地 ・小中一貫 ・人口減少 ・高齢化
- ・新幹線 ・敦賀駅 ・幹線道路 ・工場誘致 ・瓜生保の墓
- ・トンネル温泉の見直し ・リラ・ポートとグラウンドゴルフ
- ・福祉関係(緑と静かな街に) ・高い新幹線と北陸線にはさまれた地域
- ・農地をなんとか維持していくために水利の候を良く
- ・駅の裏側商店街にインターから駅に通じる周辺の活性化

▼現在、感じている地域の課題・問題点(回答数:12人)

高齢化・少子化	・高齢化とともに空地が多くなり、若手の家族が減少し、子供の数も減少しているため、小中一貫後、東郷地区の過疎化が心配。
土地利用	・咸新小跡地を活用することで活性化。 ・リラポートを含めたトンネル温泉街の造成。 ・緑を残した住宅地の整備。
道路	・国道476号の改良。
空き家	・空き家の管理。
農地	・耕作農地の活用、整備。 ・国が大型農業を目指しているため、将来分からない。
森林	・森林の整備。
その他	・敦賀の宝であるラムサール条約に承認された「中池見」の地域であることをPRする努力が必要。 ・「中池見湿地に残る湿地植物の環境保全・活用に努めます」と資料に記されているが、そのためには市の一般会計の助けが必要。 ・東郷地区は全体的に出遅れている。



敦賀市都市計画マスタープラン策定に係る地域別説明会 ～東郷地域～
開 催 結 果

敦賀市都市計画マスタープラン策定に係る地域別説明会 ～東郷地域～ 開催結果

■アンケート集計結果（既存地域 回答数：7人）

▼地域にふさわしいキャッチフレーズ（回答数：3人）

- ・リラポート周辺を温泉街にする
- ・中池見とともに歩む地
- ・新幹線完成後の東側の田をなくして観光施設を

▼キャッチフレーズの評価（回答数：2人）

- ・泉ヶ丘、藤ヶ丘住宅地以外に考えてほしい
- ・平凡

▼現行計画における地域の「整備方針」について

①市街地整備計画地にある藤ヶ丘住宅地などは、用途地域指定等を検討し、利便性と快適性が維持された居住環境の整備を図る。				
取組状況 (回答数：6人)	満足 0人	やや満足 1人	どちらでもない 3人	あまり満足していない 2人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 1人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 2人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・新幹線の完成を見ないと分からない			
②既存市街地や住宅地に隣接して見られる一部農地は、緩衝地帯として保全していく。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 0人	やや満足 3人	どちらでもない 1人	あまり満足していない 0人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 3人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 0人
必要と思う取組 (回答数：2人)	<ul style="list-style-type: none"> ・水路の整備 ・農道の拡幅 ・高齢化で農業の後継者が少なくなり宅地化するのではないか 			
③緑豊かな敦賀らしさを活かし、森への入り口を思わせるように高木による導入路の緑化などを進めゲートの景観形成を図る。				
取組状況 (回答数：5人)	満足 0人	やや満足 2人	どちらでもない 1人	あまり満足していない 2人
今後の方向性 (回答数：4人)	今後も継続する 3人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 1人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・森を利用する人がいないので、将来荒地になる			

④既成市街地にある泉ヶ丘住宅地は、利便性と快適性が維持された居住環境の整備を図る。				
取組状況 (回答数：6人)	満足 0人	やや満足 1人	どちらでもない 2人	あまり満足していない 3人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 1人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 2人
必要と思う取組 (回答数：3人)	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤が弱い住宅地としては不向きであり、現在の公民館周辺を住宅街に考えた方がよい ・高い階段は高齢者が歩行できない、中区から道が出来ないか ・ほとんど整備されているので分からない 			
⑤既存市街地や住宅地に隣接して見られる一部農地は、緩衝地帯として保全していく。				
取組状況 (回答数：5人)	満足 0人	やや満足 3人	どちらでもない 2人	あまり満足していない 0人
今後の方向性 (回答数：4人)	今後も継続する 4人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 0人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・国が大型農業を目指しているので、将来分からない			
⑥北陸自動車道東側を中心として広がる森林環境の保全を図る。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 0人	やや満足 3人	どちらでもない 1人	あまり満足していない 0人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 3人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 0人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・施行造林化して、森林を整備する			
⑦集落生活基盤の整備を進める。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 1人	やや満足 1人	どちらでもない 2人	あまり満足していない 0人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 3人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 0人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・高齢化しているので分からない			